

## 令和5年度 第4回スポーツ推進審議会（議事録）

日 時：令和6年2月15日（木）午前10時00分～11時50分

場 所：西宮市立中央体育館 1階会議室

出席委員：会長：永田委員、副会長：小坂委員、佐藤委員、角南委員、徳村委員、中村委員、  
野村委員、林委員、平野委員

欠席委員：則包委員、米倉委員

事務局：スポーツ推進課（部長：天田、課長：坂本・田中、係長：嶋作・栗山、副主査：  
山村）

清水建設（福正）、現代ランドスケープ（西辻）、ミズノ（増田）、梓設計（森・菊池）

傍聴者：なし

---

### <議事内容>

#### （1）西宮中央運動公園及び中央体育館・陸上競技場等再整備事業について

事務局：説明

委員：現陸上競技場の解体は4月から行う計画だが、西宮市民大会を5月初旬に開催予定のため、解体工事開始を5月連休明けからとすることは可能か。特に中学校の大会は中止できないため、解体工事時期を配慮してほしい。

事務局：先日の近隣説明会で4月1日から使用出来ない旨を説明した事、解体工事の搬入が171号線からであり南北通路を封鎖する必要があり、安全性が確保できないため4月着工としたいと考えている。また、解体工事期間については、本計画地は広田遺跡の近隣エリアとなっており、今後埋蔵文化財の調査も予定されているため、解体工事の遅れや埋蔵文化財調査の内容によっては大幅な工期の変更の可能性もある。

委員：現在のスポーツセンター内で行っている、ダンスや卓球、ゴルフは本計画内で行うことは可能なのか。

事務局：本計画では南西側駐車場の横に民間提案施設（コミュニティカフェ）を設置予定であり、その施設内にカフェとゴルフレッスン場を設置予定である。また、運営ではスクール事業や教室事業を予定しており、ダンスは会議室、卓球は体育館と会議室を利用する計画としている。

委員：現在の陸上競技場の外周部には観覧スペースがあるが、本計画ではどのような計画となっているのか。

事務局：スタンド棟の隣は芝生の観覧スペースとする計画としている。また、ウォーミングアップ広場やトラックの北側にも木漏れ日の中で座って観覧ができるスペースを設ける計画としている。

委員：年1回小学生のスポーツ大会があり、トラック周りは保護者や観客でいっぱい

なる。保護者を含めた観客スペースが減ることがないように計画してほしい。また、駐車場は現状と比べてどのくらい増える計画なのか。

委員：現在の駐車台数は約 200 台で、本計画では中屋町駐車場と臨時駐車場も含め約 300 台で計画としており、現状より駐車台数を増やす計画としている。また、駐車場入口に右折レーン設置や公園内の引込スペースの確保や 2 車線化によりスムーズな車の移動ができるように配慮する予定である。

委員：多目的コートも駐車場利用が可能なのか。

事務局：多目的コートは子供たちがボール遊びをできるようなスペースとしつつ、臨時駐車場として利用可能な計画としている。

委員：公園と道路の境界はどのような計画としているのか。

事務局：現状は樹木が並び、足元は石積みを設置してあるため入りづらい印象となっている。本計画では植栽帯を設けて安全面を確保しつつ開放感が得られるような計画としている。

委員：中央体育館に設けているスポーツテラスはどのような利用を想定しているのか。

事務局：スポーツテラスはピロティ形式となっており、大会時のアップスペースや公園利用者の雨よけ、日よけの空間として利用できる計画としている。

委員：公園利用者が憩えるようなテーブル、イスの設置などがあってもよいのではないのか。

事務局：公園との連続性を含めて今後の設計の中で検討していく。

委員：会議室は壁で囲われているのか。

事務局：提案段階ではあるが会議室の壁は主にガラスで考えており、視界が抜けて賑わいが見えるような設えとしている

委員：会議室は視認性を高め、開放感のある設えがよいと思う。

委員：本計画の中で、トップアスリートを支援できるような、スポーツ医科学支援ができる機能等は考えているか。

事務局：現段階ではトップアスリートを支援するような特別な機能は設けていないが、「西宮を楽しくする会」という施設の運営を考えていくワークショップを行う計画としている。その中でトップアスリート支援や運営方法についてもこれから検討していく予定である。

## (2) 中学生の部活動地域移行に向けたアンケート調査の結果について

事務局：説明

会長：リーダーバンク形式など、ある程度条件を提示しなければならない。金銭的なものや、やるべきことを提示することが必要。指導者としての資格等の提示を行い、従事者を募集すべき。ある一定の団体から推薦制度とすることもひとつの手段。西宮市として要項等を打ち出し、面接等を行い選定することが必要である。きっちりとした指導者の在り方を市として打ち出して、そして募集をするという形を取ら

なければならない。

事務局：会長がおっしゃる通り、市としての方向性を定めることが必要である。武道系などで実証実験を取り組んでいき、成功例、失敗例を積み重ねることが必要かと思う。それも含めて来年度に向けて、事務局の中で打ち合わせを行っている。

委員：軟式野球のクラブチームを作った。体験会も実施している。部活とクラブチームの兼務は可能とするか等の課題がでている。大会の出場ルール等にも影響がでてくる。指導者には謝礼は必要だと考えている。指導者としての資格を取得することを支援することも必要となる。

委員：アンケートは条件付きだと可能という回答が多いが、条件とはどのようなものか。

事務局：詳細がわかればということだと考える。今後、市が提示する条件が判明すれば、可能や不可能といった回答がはっきりすると考える。

委員：条件とはお金、場所、時間が想定されるので整理する必要がある。

事務局：あとは責任の所在や保険関係がやはり気になっているようである。

委員：大学や高校等の地域での交流や支援も大切にすることが必要である。

会長：リーダーバンクでの教師の登録率は34%ほどとのデータがある。教師への働き掛けも大事である。

委員：学校の先生や子供はどう思っているのか把握することも大事である。アンケートをとることも検討する必要がある。

事務局：教育委員会では教師向けのアンケートは実施されている。子供向けのものも検討する必要がある。

委員：教師の部活動へ参加したいという意見は全体の20%ほどとなっている。地域に移行してしまうと学校管理外になり、学校側の責任問題が気になる。メインでは無理だがお手伝いなら可能という教員も結構多い。市としては、関係部局の緊密な連携を行っている。地域に上手に移行するにあたり、教師が地域に入って一緒にやっていける環境作りは中体連としては大事にしていきたいと考えている。

会長：中体連の大会運営は誰が担うのかという問題がある。地区大会クラスの小さな大会は現在先生方が会場交渉・試合の組み合わせ表や審判を行っている為、今後問題となるであろう。

委員：兵庫県スポーツ協会の部活動ミーティングにて部活動地域移行について話合いがあった。楽しみだという意見が多かった。ただ、こちらが想定しているようなカッコとした部活はイメージしていない印象だった。ただ、不安があったり、お金がかかることについても気にしていた。西宮市は地域差がある為、なかなか一律とはいえないと思うが、子供たちの生の声をきくことが大事である。一方で、部活動が教育活動ではなく、地域の活動となることについて、市としてどのようにとらえていくのか。予算について、いつまできちんと取って、指導者を配置したり、ガイドラインを策定できるのか。難しいところもあるが、頑張っていたきたい。

委員：競技志向の生徒とそうではない生徒がいる。それらが混ざっているからよかった。競技指向の子であれば、指導者の資格などが重要であるが、レクリエーション目的の活動なら指導者の条件はもっと下がるのではないか。レクリエーション目的の指導が得意な指導者もいるのではないか。それら二つが共存できるのが望ましいように思う。競技志向ではない生徒の指導者については資格のハードルを下げる等も良いかもしれない。

委員：西宮市は選択肢が多いことが特徴になればいい。

委員：技術だけを支援するのではなく、心の成長も支えなければならない。特に中学生の年齢を考えると難しいと思う。そう考えるとやはり地域ではなく、リーダーバンク的なものを設立して受け入れる方がいいと思う。

委員：これから中学生になる子、特に小学6年生などが最も影響を受けることになると思うので、小学校の先生や子どもたちへの周知なども重要になってくる。

事務局：全国で地域移行を進めているが地域によって進捗が異なる。西宮市でも地域差が大きくある為、柔軟に対応することが大事である。

### (3) 第2期西宮市スポーツ推進計画(案)について

事務局：説明

委員：各家庭に配布するのか

事務局：各家庭への配布はしないが希望があればお渡しは可能である。

委員：自転車のイラストについてヘルメットを被っていたほうがよいかも。

事務局：業者と調整し可能であれば対応する。不可能であればこのまま発行する。

委員：本編内に西宮スポーツセンターの記述があるが、今後も存続していくのか。

事務局：センター自体は存続するが、建物は再整備に伴い取り壊される。事務所は移転することになる。

会長：承認でよいか。

一同：拍手にて同意。

会長：それでは、当審議会としては答申を行う(会長から西宮市長宛てに答申)。

### (4) その他

会長：おそらくこのメンバーでは最後の審議会となる。委員の方々から一言ずつご感想を頂戴したい。

各委員：(挨拶)

会長：では今後のスケジュールについて、事務局より連絡されたい。

事務局：第2期スポーツ推進計画については、本日報告した内容で正式な計画策定となり、3月以降の公開を予定している。その後、本編と概要版を印刷し、それらが出来次第、委員をはじめ、関係者配布する予定である。

また会長においては、附属機関の規則上、来期のご再任が叶わない。長きにわたり、当審議会に多くのご助力、ご助言賜りましたこと、この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。もしよろしければ今一度、皆様へのご挨拶を頂戴してもよろしいでしょうか。

会長：(挨拶)

事務局：会長においては、来年度以降も当市の部活動地域移行推進協議会の会長としてご活躍いただく予定となっている。今後とも、変わらぬご指導ご鞭撻賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

最後に、4期8年にわたり本市のスポーツ行政にご指導、ご助言を賜りましてありがとうございました。しかし、これで終わりというわけではなくて、今後とも様々な形で本市のスポーツ行政にご理解、ご協力賜ることができればと考える。それでは、これで本日の会議は終了させていただく。

以上